

第4章 経営の基本方針

ビジョン・旧経営戦略で掲げた目標を実現するため、同計画の投資・財政計画に関連する業務指標のうち、水道事業ビジョン策定時の平成29年度時点の値と比較して改善が見られていない指標を達成する目標とします。

表 4-1 令和4年度の業務指標比較

No.	指標	単位	東海村		R12 目標値	経営目標と施策
			H29	R4		
A102	最大カビ臭物質 濃度水質基準比率	%	40.0	70.0	50 以下	50 以下 → 活性炭処理設備の導入
B502	法定耐用年数 超過設備率	%	72.0	80.0	50 以下	50 以下 → 事業計画の計画的な実施
C101	営業収支比率	%	99.1	87.1	100 以上	100 以上 → 適正な料金設定の検討
C113	料金回収率	%	89.1	78.6	90 以上	90 以上 → 適正な料金設定の検討

※浄水発生土の有効活用も進捗度×でしたが、本計画は経営に関する目標のみを掲げることとし、除外しました。
 ※令和4年度料金回収率は、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応としての水道料金減免措置を実施したため、低い水準となっています。参考に、令和6年度の料金回収率は91.7%となっています。